

## 1. 業務名称

第 5 回世界湿地都市ネットワーク市長会議開催運営業務

### 当業務のねらい（再掲）

- ・ 会議のオペレーション、特に同時通訳を含む多言語対応の確実かつ円滑な運営※
- ・ 参加者および来場者の活発な情報交換・交流のための仕掛けづくり
- ・ 国内外からの参加者に向けた、歓迎ムードおよび新潟らしさの演出

### （※実施体制）

会議の準備および実施にあたり、共催団体であるラムサール条約東アジア地域センター（RRC-EA）や、アドバイザー業務を委託予定の NGO（国際組織の日本支部）と連携した業務体制を想定しています。

なお、会議当日のほか、月例ウェブミーティングや日常的な電子メールによるやりとり等、RRC-EA が含まれるコミュニケーションでは英語を使用することから、英語によるコミュニケーションが可能な職員配置など、迅速なレスポンスが可能な体制を構築すること。

（業務分担等の概要は【別紙 2-1】関係者間の「役割・責任と費用負担」の基本的な考え方を参照）

世界湿地都市ネットワークおよび同市長会議の過去の開催状況については、下記を参照ください。

- ・ 公式ホームページ

<http://wetlandcity.org/>

- ・ （参考 1-1）世界湿地都市ネットワーク市長会議について

## 2. イベント概要

イベント名	5th Roundtable of Wetland City Mayors (第 5 回世界湿地都市ネットワーク市長会議)
主催	新潟市
共催	ラムサール条約東アジア地域センター（RRC-EA） 等※
期日	令和 8 年 11 月 30 日(月)から 12 月 2 日(水)まで 3 日間
会場	「朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター」(新潟市中央区万代島 6-1)、新潟市内の湿地等
参加者	約 200 人 (内訳：ネットワークのメンバー都市、国際機関等の専門家、オブザーバー等) (展示・交流スペースには不特定多数の一般市民も来場予定)

### 3. 業務概要

業務分担等の詳細は【別紙 2-2】関係者間の「役割・責任と費用負担」詳細を参照

別紙 No	項目	内容
01	全体の企画・進行管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>準備から開催までの運営業務スケジュールの作成・管理</li> <li>他の関係団体との打合せ（主にウェブ、使用言語は英語）</li> </ul>
02	参加申込受付 (展示・交流スペース出展受付)	<ul style="list-style-type: none"> <li>出展希望者の申込受付・調整</li> </ul>
03	ボランティアスタッフの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>多言語ボランティアスタッフの事前研修・当日の統括</li> </ul>
04	1) 会議会場の運営 (会議会場)	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議会場等オペレーション一式</li> <li>11月29日(日) 終日 会場設営、リハーサル</li> <li>11月30日(月) 午前 会場設営、リハーサル 午後 会議1日目</li> <li>12月1日(火) 終日 会議2日目、会場撤収</li> <li>12月2日(水) 終日 市内湿地フィールドワーク</li> <li>展示・交流スペースの運営</li> </ul>
	2) 展示・交流スペース運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>スペースの企画・運営</li> <li>スペースのレイアウト等の調整</li> <li>参加者の当日会場受付</li> </ul>
	3) フィールドワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>当日オペレーション一式</li> <li>貸切バス等交通手段の確保</li> <li>昼食の提供（内容は契約後に新潟市と協議）</li> </ul>
	4) 歓迎夕食会※ (演出の企画・運営)	<ul style="list-style-type: none"> <li>出演関係団体への依頼・当日の統括</li> <li>新潟らしいおもてなし（演出）の企画・提供</li> <li>(※飲食代は新潟市が会場（ホテル日航新潟）に直接支払う)</li> </ul>
	5) 宿泊者関係※	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者の宿泊ホテルの割当て等</li> <li>(※ホテル日航新潟（130人×4泊）は確保（仮予約）済み)</li> </ul>
	6) ドリンク・軽食の手配	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議中の食事、ドリンク・軽食の提供</li> </ul>
05	会議の開催記録	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真撮影等</li> </ul>
06	シティドレッシング	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の交通結節点（駅・空港）および会議会場における、参加者への歓迎の表示および市民の歓迎機運の醸成</li> </ul>

### 4. 履行期限

令和9年1月29日(金)まで

### 5. 納品

実績報告書および撮影画像について、データで納品すること

## 6. 業務の詳細

提案書を作成するにあたり、下記の各業務内訳のうち、【必須条件】は必ず満たすこと。また、【追加提案】については、会議の趣旨を考慮の上、適宜提案してください。

### (1) ボランティアスタッフの活用 (No.03)

参加者の円滑なコミュニケーションおよび市民の参加を図るため、英語対応のボランティアガイドの活用を予定しています。

場面としては、会議会場での参加者受付（クローク、通訳機器受渡し含む）、展示・交流スペースやフィールドビジットでの多言語サポートなどを想定し、募集・選定は新潟市が直接行います。

ボランティアガイドへの謝礼の支払は不要です。

#### 【必須条件】

##### 1) 会議会場（1日目、2日目）

- ・事前研修の実施（20人から30人程度、1回（2時間程度）。）

内容：国際会議の従事に関する一般的事項、会議当日を想定した内容  
講師：国際会議の従事について体系的な講義ができる者を含むこと  
会場：当日を想定した会場（朱鷺メッセ等。研修会場費（会場備付備品含む）は新潟市負担。）

- ・当日の統括

1日目：参加者受付（初日受付含む）、展示・交流スペース運営  
2日目：参加者受付、展示・交流スペース運営

##### 2) フィールドビジット（3日目）

- ・事前研修の実施（6人程度、1回。研修会場費（会場備付備品含む）は新潟市が負担。）

内容：フィールドビジット当日を想定した内容  
会場：当日を想定した会場（市内の湿地等。研修会場費（会場備付備品含む）は新潟市が負担。）

- ・当日の統括

3日目 終日 6人 …フィールドビジット随員※

※当日の湿地等でのガイド（施設職員および新潟市里潟ガイドの活用を想定）は新潟市が手配し、このガイドの通訳は後述する業務 No. 07\_3)の通訳者が担当。

(2) 朱鷺メッセの会場と備品について (No.04\_1),2))

会議会場については、主に下記資料で示す範囲での実施を予定しています。

(使用エリア : (参考 2-1) 朱鷺メッセ 館内マップ 参照)

(ホール・会議室ごとの内容 : **【別紙 3-1】** 会場等の使用について 参照)

会議室・ホールおよび備品については、必要なものを必要な時間分、新潟市が直接予約します。

これらの使用料 (Wi-Fi 利用料含む) についても、当委託業務には含まれず、新潟市が直接費用を負担します。そのため、実際に使用する内容については、契約締結後、新潟市と受託業者が協議のうえ決定します。

**【必須条件】**

- ・ 会議の実施に必要な施設の会議室・ホールおよび備品を見積もり、一覧表(金額明細入り)を作成すること。(当プロポーザルにおいて要提出)
- ・ ホール・会議室について、Wi-Fi 使用可能な環境とすること。

(参考) 施設利用料金について

<https://www.tokimesse.com/sponsor/usage/price.html>

(参考) 備品使用料金について

<https://www.tokimesse.com/sponsor/usage/equipment.html>

(3) 会議（1日目および2日目）における同時通訳について (No.04\_1))

通訳の対象となる期日と会場については、【別紙 3-2】会場ごとの通訳サービスを参照ください。  
なお、メインホールでの「日本語・英語間以外の同時通訳」および中会議室においては、RRC-EA が別途手配※するため、通訳は不要です。

(※KUDO 社の同時通訳システムを想定。詳細は右記 URL 参照 <https://kudo.ai/>)

【必須条件】

1) 言語

- ・日本語・英語間について、同時通訳とする。

2) 会場

- ・メインホールおよび国際会議室※

(※この2つの部屋では会議を時間差で開催するため、通訳体制としては一組みで実施可。)

3) 通訳体制

- ・人間による通訳とし、体制は下記の内容を満たすこと。

総会（12月1日(火)）：3人交代制

上記以外：2人交代制

【追加提案】

参加者の会場での多言語対応・コミュニケーションの支援に資する機能

(例) 発言内容を画面表示する 等

(参考) これまでの会議での使用言語

会議	主催者	会議での使用言語	通訳の方法
第2回 (2023年)	仏・アミアン	4か国語 (英、韓、仏、中)	・通訳者による同時通訳 (各部屋の同時通訳ブース使用)
第3回 (2024年)	中国・東営市	4か国語 (英、韓、仏、中)	・通訳者による同時通訳 (各部屋の同時通訳ブース使用)
第4回 (2025年)	ハンガリー・タタ	4か国語 (英、韓、中、ハンガリー語)	・通訳者による同時通訳※ (英語・ハンガリー語は会場内ブースで、韓国語・中国語はZoomにより遠隔地で実施) (※部屋ごとに、発表者の言語等に応じて通訳言語数は絞られた)

(4) 分科会等について (No.04\_1)-3)

分科会は 3 部屋で、座談会では 2 部屋での同時進行を想定しています。

(詳細は【別紙 3-2】会場ごとの通訳サービスを参照)

契約締結後、分科会のテーマや内容等について、新潟市および RRC-EA がメンバー都市への参加意向調査を実施し、その結果を考慮のうえ部屋数を決定します。

(参考) これまでの分科会の開催状況

会議	主催者	部屋数	内容
第 2 回 (2023 年)	仏・アミアン	2 部屋 (同一建物内)	・事例発表 (各都市 15 分) ・発表者のパネルディスカッション
第 3 回 (2024 年)	中国・東営市	2 部屋 (同一敷地内)	・事例発表 (各都市 15 分) ・発表ごとの質疑応答
第 4 回 (2025 年)	ハンガリー・タタ	(2 日目) 4 部屋 (4 施設に分散)  (3 日目) 1 部屋	(2 日目) ・事例発表 (各都市 15 分) ・発表者のパネルディスカッション ・部屋ごとのテーマは以下のとおり 1) 湿地都市プロモーション/ブランディング 2) 湿地における環境教育 3) 公民連携 4) 気候変動

## (5) 展示・交流スペースについて (No.04\_2))

会場 2 階のホワイエ（メインホール前、中・小会議室前）等※では、参加者の当日受付を実施するほか、会議参加者および来場した一般市民のための展示・交流スペースの運営を想定しています。

（※ 3 階、4 階のホワイエも使用可。

2 階のアトリウムおよびエスプラナード、1 階のエントランスホールについても使用可。ただし公共スペースのため、具体的な箇所や内容は施設管理者との協議により変更される場合あり。）

なお、朱鷺メッセの備品（展示用ボード・長机、椅子等）については、内容に応じて新潟市が直接費用を負担します。

### 【必須条件】

#### 1) スペース全体の企画調整

- ・ 出展者等の募集受付・調整
- ・ スペース全体レイアウトの作成・調整

#### 2) 参加者受付の設置・運営

- ・ 参加者名簿により受付を行い、名札、会議資料、ノベルティを配付する。
- ・ クロークを設け、コートや荷物の預かりサービスを実施する。
- ・ 受付スタッフ等として多言語ボランティアガイドを活用する。

#### 3) メンバー都市（全 74 都市）の紹介展示

- ・ 各都市から届いた画像・文章等の素材（電子データ）を用いて掲示物をデザインし、展示する。
- ・ 冊子やチラシ、ノベルティの配布を希望する都市のため、長机を配置（10 台を想定）

#### 4) 新潟市の紹介展示

- ・ 市内 8 区の湿地や湿地にまつわる文化・特産品など、「国際湿地都市 NIIGATA」の魅力を紹介する掲示物のデザイン・制作を行う。（画像や文章などのデータは新潟市が提供する）

#### 5) その他の団体の展示紹介（20 団体を想定）

- ・ オブザーバー参加都市・団体、日本政府（環境省等）、NGO、新潟市内の地域活動団体等

#### 6) 市内の学校の湿地における活動成果の紹介展示（10 校を想定）

- ・ 児童・生徒、学生等が作成した学習成果の素材（紙）を展示
- ・ 配布用の冊子やチラシ、ノベルティなどは長机に配置（4 台を想定）

#### 7) 企業の出展・出店スペースの設置（10 社を想定）

- ・ 一部物品販売あり
- ・ 箇所は 2 階ホワイエ内に限定

#### 8) 記念撮影用の大型バックパネルの設置

- ・ デザイン※、制作、設置・撤去（※ 新潟市が作成するロゴマークをベースに新潟市と協議のうえ制作）

(参考)

- ・ 会場備品については、朱鷺メッセの公式ホームページ参照

<https://www.tokimesse.com/sponsor/usage/equipment.html>

- ・ 詳細は下記図面参照

(参考 2-1) 朱鷺メッセ館内マップ

(参考 2-2) 朱鷺メッセ 2F ホワイエ 展示・交流スペース

**【追加提案】**

コミュニケーションの支援に資する機能

(例) 歓迎ムードなどを演出するための装飾

(例) 照明や大型ディスプレイなどを使った独自の展示パネルの使用

(例) 大型画面設置によるホール内の会議のライブ表示（来場した一般市民向け）

(例) フリードリンクの提供（会議参加者・一般市民共通） 等

## (6) フィールドビジットについて (No.04\_3))

新潟の湿地やそこでの活動について、理解・体験をするため、新潟市内の湿地等でのガイドツアーを実施します。

### ○ フィールドビジットの概要

期日	12月2日(水) (会議3日目、終日)
実施内容	新潟市内の湿地および湿地関係施設でのガイドツアー等
訪問先	・佐潟 (西区赤塚) ・福島潟 (北区新鼻甲ほか) ・新潟市歴史博物館みなとぴあ (中央区柳島町) ・その他※
備考	・出発地、到着地は、市内のホテルです。 ・各訪問先でのガイド (日本語) は、施設の職員や「新潟市里潟ガイド」等による実施を想定。(依頼は新潟市が直接行います。) ・人数 (参加者のほか添乗員、通訳者、各種ガイド等含む) は、120人を想定。 ・昼食 (会場、内容) は、新潟市が受託者と協議のうえ決定し、費用を負担します。

※その他については、新潟の湿地について理解・体験できる施設を想定し、新潟市が受託者と協議のうえ決定します。

### 【必須条件】

#### (1) 当日の行程表案※の作成

(※訪問先および訪問順については、新潟市が受託者と協議のうえ決定します。)

#### (2) 移動手段の確保

・会場間は貸切バス (大型3台、各1日)、信濃川ウォーターシャトル (2艘、各1時間) を想定

#### (3) 当日のツアーのオペレーション

- ・行程全体の管理 (同行)
- ・日本語と英語の逐次通訳者3人を想定 (人間による。各バスに1人ずつ乗車を想定)
- ・通訳には機器 (レシーバー等) を使用
- ・随行する多言語ボランティアスタッフ (6名) の統括

(参考) これまでのフィールドビジット

会議	主催者	訪問先	内容 (移動手段等)
第2回 (2023年)	仏・アミアン	2日目: ラムサール条約湿地「ソナム川」	・ボートツアー(12艘)に分乗 (乗り場まで徒歩)
		3日目: ラムサール条約湿地「ソナム湾」	(貸切バスに分乗し移動)
第3回 (2024年)	中国・東営市	3日目: 市街地の人造湖、博物館「黄河文化館」、ラムサール条約湿地「山東黄河デルタ」(展示施設、木道)	・ボートツアー(3艘)に分乗 (貸切バスに分乗)
第4回 (2025年)	ハンガリー・タタ	1日目: ラムサール条約湿地「タタ周辺の湖沼群」(バードウォッチングの丘)	(徒歩)
		3日目: " (ウレグ湖)	・タタがんフェスティバル (シャトルバス(複数回往復))

(7) 歓迎夕食会について (No.04\_4)

主催都市である新潟市による歓迎の意を表すため、会議1日目に夕食会を開催します。

この夕食会中に、参加者の一体感を醸成し交流を促進するため、また新潟市の湿地に関わる歴史や文化の理解・体験をしてもらうため、演出を提案してください。

○ 歓迎夕食会の概要

期日	11月30日(月) (会議1日目) の夜 (2時間程度を想定)
会場	ホテル日航新潟 4階「朱鷺」※ (参考 2-3) ホテル日航新潟 4F 平面図 参照 (※30階「鳳凰」になる場合があり、その場合は変更契約の対象とする。)
内容	・buffet形式を想定しています。 ・飲食代(「朱鷺」の会場代含む)は、新潟市がホテル日航新潟に直接支払います。

【必須条件】

(1) 演出の企画

- ・みなとまち文化、食文化、自然環境などの新潟の独自性を表す内容の企画(古町芸妓、ダンス、音楽等)、会場の参加者の一体感を醸成する企画等
- ・食事をしながら楽しめる企画

(2) 演出の実施

- ・企画、出演者等への依頼・調整
- ・ステージ、機材、控室としての追加の中小宴会場の使用
- ・出演等に係る当日のオペレーション

(参考) これまでの夕食の状況

会議	主催者	夕食	夕食での演出
第2回 (2023年 6月上旬)	仏・アミアン	1日目: コース料理(デリバリー)	・美術館(築約160年)の展示ホールで展示作品を一部撤去して実施(開館以来初の試み) ・市中心部の河川敷(ラムサール条約湿地内)でテントを張って実施
		2日目: 軽食buffet(立食)	
		3日目: 提供なし	
第3回 (2024年 10月中旬)	中国・東営市	(前日): 宿泊ホテルのコース料理	・東営市の湿地の紹介動画あり  (アルコールなし)
		1日目: // buffet	
		2日目: // buffet	
		3日目: // buffet	
第4回 (2025年 11月下旬)	ハンガリー・タタ	1日目: 屋台の軽食 (飲食スペースあり)	・市中心部の広場でのクリスマスマーケット(食券を事前配布。子どもたちの聖劇(ハンガリー語)あり) ・吹奏楽、アカペラ、バンド演奏あり
		2日目: 市内ホテルのbuffet	
		3日目: 提供なし	

## (8) シティドレッシングについて (No.06)

会議参加者への歓迎の意を表するとともに、市民への開催周知および機運醸成を図るため、市内の主要動線において会議のシティドレッシング（デザイン・制作・掲出・撤去）を行ってください。

また、本会議を契機として「国際湿地都市 NIIGATA」の価値・魅力、湿地と共生する都市の姿を国内外に発信することを目的とし、会議開催の告知にとどまることなく、「国際湿地都市 NIIGATA」の PR、市民の認知度向上につながるデザインおよび演出としてください。

### 【必須条件】

#### 1) 市内バナー

- ・新潟駅東西連絡通路（2階）  
… W1, 500×H500 20箇所、W900×H500 14箇所

#### 2) 横断幕・懸垂幕

- ・新潟市役所本館  
…外壁の懸垂幕 W900×H13, 500 1箇所  
屋内の横断幕 1箇所
- ・朱鷺メッセ前の歩道橋 1箇所

#### 3) 告知ボード

- ・新潟市役所本館の正面玄関前のカウントダウンボード  
…W2, 100×H4, 000 1箇所  
（「開催まで〇〇日」のカウントダウン機能は使用せず）
- ・新潟空港の屋内看板（1階 総合案内所の上部）

#### 4) その他広告媒体・サイン等

- ・新潟駅ガタリウム大型ビジョン（1階～2階吹き抜け） 2か月（動画制作費含まず）

掲出箇所の使用料は無料  
（新潟市負担）

（参考）掲出例は、新潟市ホームページ「G7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議 開催記録誌 概要編『第3章 G7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催までのあゆみ p. 66-68』を参照ください。

<https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/kokusaikaigi/2023G7/G7zaimukaisai/kirokushi.html>

### 【追加提案】

必須条件に掲げる掲出箇所以外についても、「国際湿地都市 NIIGATA」の PR、会議の機運醸成や歓迎演出に資する効果的な提案があれば、以下の点を踏まえ、自由に提案してください。

（例）

- ・新潟駅およびその周辺、市内施設等における掲出箇所の追加
- ・SNS 等での発信を促すデザインや仕掛け（市民参加）
- ・新潟市の鳥「ハクチョウ」モチーフの装飾

## 7. 添付資料一覧

- ・【別紙 2-1】関係者間の「役割・責任と費用負担」の基本的な考え方
- ・【別紙 2-2】関係者間の「役割・責任と費用負担」詳細
- ・【別紙 3-1】会場等の使用について
- ・【別紙 3-2】会場別の通訳サービス
- ・(参考 1-1) 世界湿地都市ネットワーク市長会議について
- ・(参考 2-1) 朱鷺メッセ 館内マップ
- ・(参考 2-2) 朱鷺メッセ 2F ホワイエ 展示・交流スペース
- ・(参考 2-3) ホテル日航新潟\_4F 平面図